

病害虫発生速報(8月17~22日調査)

病害虫防除所が実施した調査をもとに、平年値と比較した病害虫の発生速報です。
不明な点がありましたら、病害虫防除所予察班(TEL:022-275-8982)までお問い合わせください。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
水稲 (57)	穂いもち	8月中旬~ 9月中旬	少	広域でわずかな発病が確認されました。
	紋枯病	8月中旬~ 9月中旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病株率及び発病度でした。
	稲こうじ病	8月中旬~ 9月中旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病穂率でした。
	ごま葉枯病	8月中旬~ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	白葉枯病	6月中旬~ 8月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ツマグロヨコバイ	6月中旬~ 8月中旬	やや多	県広域で発生が確認され、幼虫が平年より多く見られました。
	ヒメトビウンカ、 セジロウンカ	6月中旬~ 8月中旬	やや少	県広域で発生が確認されましたが、平年よりやや少ない発生でした。
	コバネイナゴ	6月中旬~ 8月中旬	やや少	県広域で発生が確認されましたが、平年よりやや少ない発生でした。
	斑点米カメムシ類	7月上旬~ 8月中旬	平年並	県広域で発生が確認され、県南部でクモヘリカメムシが平年より多く見られました。
大豆 (17)	べと病	7月上旬~ 8月中旬	やや少	広域で発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病株率及び発病度でした。
	立枯性病害	8月上旬~ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で茎疫病の発病が確認されました。
	アブラムシ類	7月上旬~ 9月中旬	やや少	県北部の一部ほ場で発生が確認されましたが、ジャガイモヒゲナガアブラムシの発生は見られませんでした。
	フタスジヒメハムシ	7月上旬~ 9月中旬	やや少	県南部で発生が確認されましたが、平年よりやや少ない寄生頭数でした。
	吸蜜性カメムシ類	8月上旬~ 9月中旬	平年並	県南部の一部ほ場で発生が確認されました。
	ハダニ類	7月上旬~ 9月中旬	多	広域で発生が確認され、寄生頭数の多いほ場も複数見られました。
	チョウ目害虫	7月上旬~ 9月中旬	平年並	広域で発生が確認されましたが、寄生頭数は平年並でした。主要種はオオタバコガでした。
りんご (14)	斑点落葉病	5月中旬~ 10月上旬	平年並	広域で発病が確認されましたが、徒長枝及び新梢における発病葉率は平年並でした。また、県南部で発病果が見られました。
	褐斑病	6月上旬~ 10月上旬	やや多	県南部及び県中部で発病が確認され、平年より高い発生地点率及び発病葉率でした。発病果は見られませんでした。
	輪紋病(果実)	8月上旬~ 10月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬~ 9月中旬	やや多	ナミハダニ及びりんごハダニの発生が確認され、ナミハダニは寄生頭数の多いほ場が広域で見られました。
	アブラムシ類	5月中旬~ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発生が確認されました。
	キンモンホソガ	5月中旬~ 9月中旬	やや多	被害葉率は平年並でしたが、広域で被害が確認されました。
なし (10)	黒星病	5月中旬~ 10月下旬	やや少	県南部で果そう葉及び果実での発病が確認されましたが、平年よりやや低い発病葉率及び発病果率でした。
	アブラムシ類	5月中旬~ 9月中旬	少	発生は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬~ 9月中旬	多	広域でナミハダニの発生が確認され、寄生頭数が多いほ場も見られました。
	果樹カメムシ類	6月中旬~ 9月中旬	平年並	県南部及び県中部で被害果が確認されました。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
きゅうり (抑制) (5)	うどんこ病	8月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	褐斑病	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県南部の一部ほ場で発病が確認されました。
	べと病	8月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アブラムシ類	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県南部の一部ほ場で発生が確認されました。
	アザミウマ類	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発生が確認されました。
	コナジラミ類	8月中旬～ 10月中旬	平年並	県南部及び県北部で発生が確認され、寄生株率の高いほ場も見られました。
夏秋トマト (5)	灰色かび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県東部の一部ほ場で発病が確認されました。
	疫病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	葉かび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県東部の一部ほ場で発病が確認されました。
	すすかび病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認され、発病株率の高いほ場も見られました。
	うどんこ病	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	ウイルス病	5月中旬～ 9月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	アザミウマ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部及び県東部で発生が確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	県北部で発生が確認されました。
	コナジラミ類	5月中旬～ 9月中旬	平年並	広域で発生が確認され、県北部及び県東部では寄生株率の高いほ場も見られました。
夏秋なす (4)	うどんこ病	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部及び県東部で発病が確認され、発病株率の高いほ場も見られました。
	すすかび病	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県東部の一部ほ場で発病が確認されました。
	灰色かび病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	青枯病	5月中旬～ 10月中旬	やや多	県北部で発病が確認され、発病株率の高いほ場も見られました。
	半身萎凋病	5月中旬～ 10月中旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部及び県東部で発生が確認されました。
	アブラムシ類	5月中旬～ 10月中旬	少	発生は確認されませんでした。
	ハモグリバエ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県東部で発生が確認されました。
	コナジラミ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部の一部ほ場で発生が確認されました。
	アザミウマ類	5月中旬～ 10月中旬	平年並	県北部及び県東部で発生が確認されました。
秋冬ねぎ (9)	さび病	7月上旬～ 10月上旬	やや少	県北部の一部ほ場で発病が確認されましたが、平年より低い発生地点率及び被害株率でした。
	べと病	7月上旬～ 10月上旬	少	発病は確認されませんでした。
	黒斑病・葉枯病	7月上旬～ 10月上旬	平年並	広域で発病が確認されましたが、発病株率及び発病度は平年並でした。
	アザミウマ類	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発生が確認され、平年より高い発生地点率及び被害株率でした。
	ネギハモグリバエ	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発生が確認され、平年より高い発生地点率でした。また、複数地点でネギハモグリバエパイオタイプBの被害が見られました。
	ネギコガ	7月上旬～ 10月上旬	やや多	広域で発生が確認され、被害率率の高いほ場も見られました。

作物 (地点数)	病害虫名	調査時期	調査結果	備考
いちご (育苗) (13)	うどんこ病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	炭疽病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	萎黄病	7月下旬～ 8月下旬	平年並	県北部の一部ほ場で発病が確認されました。
	萎凋病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	灰色かび病	7月下旬～ 8月下旬	少	発病は確認されませんでした。
	ハダニ類	7月下旬～ 8月下旬	やや多	広域で被害が確認され、平年より高い発生地点率でした。
	コナジラミ類	7月下旬～ 8月下旬	やや少	県南部で発生が確認されましたが、発生地点率は平年より低く、平年より少ない寄生頭数でした。
作物共通害虫	オオタバコガ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	フェロモントラップでの誘殺が確認されています。大豆で平年より高い発生地点率であり、寄生頭数も多く見られました。
	ハスモンヨトウ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	フェロモントラップでの誘殺が確認されています。夏秋トマトと夏秋なすでの被害は見られませんでした。
	シロイチモジヨトウ	5月中旬～ 9月上旬	平年並	秋冬ネギでの被害は見られませんでした。